

URひと・まち・くらしシンポジウムを10/26(木)に開催！

「都市の暮らしの歴史を学び、未来を志向する ～社会課題を、超えていく。～」

独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)は、令和5年10月26日に「令和5年度URひと・まち・くらしシンポジウム」を開催します。本シンポジウムでは、「都市の暮らしの歴史を学び、未来を志向する ～社会課題を、超えていく。～」をテーマに、有識者や専門分野に知見のある芸能人をお招きし、基調講演やパネルディスカッション等を実施いたします。本シンポジウムを通じ、「人が輝く“まち”」や「新しい暮らし方」について考える場となることを期待しています。

《シンポジウム開催概要》

- 開催日・会場 会場・ライブ配信 令和5年10月26日(木)13:00-17:15(予定)
※12:00開場・有楽町朝日ホール
アーカイブ配信 令和5年11月02日(木)10:00-11月17日(金)17:00まで
- テーマ 「都市の暮らしの歴史を学び、未来を志向する ～社会課題を、超えていく。～」
- 実施内容

○基調講演

まつむら しゅういち

松村 秀一 氏

早稲田大学 研究院教授 工学博士



○パネルディスカッション

おおつき としお
大月 敏雄 氏東京大学大学院
工学系研究科
建築学専攻教授
博士(工学)たじま のりゆき
田島 則行 氏千葉工業大学
創造工学研究科
建築学専攻准教授
博士(環境学)やまだ かなこ
やまだ 加奈子 氏東京都北区
区長たなか みちこ
田中 道子 氏女優
令和4年度
1級建築士合格たじま みつのぶ
田島 満信独立行政法人
都市再生機構
理事

○UR都市機構 事業報告・研究報告

- 申込方法 ホームページよりお申し込みください。 **※参加・視聴無料**
- ホームページ <https://www.ur-net.go.jp/rd/houkokukai/2023/>



お問い合わせは下記へお願いします。

本社 技術・コスト管理部 企画課
(電話)045-650-0647本社 広報室 報道担当
(電話)045-650-0887

※本シンポジウムの内容は変更する場合がありますのでご了承ください。

※本シンポジウムは都市計画CPD認定を受けております。

※認定可能団体や申請方法等につきましては、本シンポジウムのホームページ及び建設系CPD協議会のホームページ等でご確認ください。

※本シンポジウムは国土交通省の住生活月間(10月)の取組みの一環として開催するものです。



都市の暮らしの 歴史を学び 未来を志向する

社会課題を、超えていく。



令和5年度 URひと・まち・暮らしシンポジウム

会場

10.26 [木] 12:00 開場
13:00 ~ 17:15 (予定) シンポジウム
有楽町朝日ホール 東京都千代田区有楽町2-5-1
有楽町マリオン11F

無料配信
登録制

LIVE配信
10.26 [木]
13:00 ~

アーカイブ配信
11.2 [木] 10:00 ~
-17 [金] ~ 17:00

基調講演

早稲田大学 研究所教授 工学博士 **松村 秀一氏**



パネルディスカッション



大月 敏雄氏

東京大学大学院
工学系研究科
建築学専攻教授
博士(工学)



田島 則行氏

千葉工業大学
創造工学研究科
建築学専攻准教授
博士(建築学)



やまだ 加奈子氏

東京都港区
区長



田中 道子氏

文筆
令和4年度
1級建築士合格



田島 満信

独立行政法人
都市再生機構
理事

UR事業報告・研究報告

URが実施しているさまざまな事業フィールドにおける取組みや
研究について報告します。



MC **木佐 彩子氏**
フューチャセンター

申込方法 URLまたはQRコードからアクセスし、受付フォームから事前に登録ください。 <https://www.ur-net.go.jp/rd/houkokukai/2023/>

主催 | 独立行政法人都市再生機構

会場 | 東京都港区

問い合わせ | 申込については URひと・まち・暮らしシンポジウム事務局

TEL:03-5843-1728

平日10:00-18:00 MAIL:ur-sympo@ur-symposium.jp

内容については 独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理部 企画課

TEL:045-650-0647

平日10:00-17:30 MAIL:rd-houkokukai@ur-net.go.jp



UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・暮らしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>

